

Small Talk台本②（第6時・第7時のはじめ5分）

進め方（文科省の型）：帯活動として2時間に1回。6年はペアで伝え合うことを中心に、相手を替えて1～2分×2回。1回目のあとに中間指導（下の「ことばの補給」）を挟む。なりきりではなく**本当の気持ち・本当の出来事**を話す。

話題1 思い出リレー（第6時）

板書：What's your best memory? → My best memory is ～. → （つぎの人に）What's your best memory?
[矢印で輪にして書く]

T Let's do a memory relay! I ask. You answer. Then you ask the next person.
What's your best memory?

思い出リレー。先生が聞く→答える→答えた人が次の人に聞く（手をあげた3人と、席のままで）

S My best memory is our sports day. ... What's your best memory?
（答えたら、となりに同じ質問を回す。ここでバトンが渡る）

S My best memory is camping. What's your best memory?
（2人目→3人目へ。答えは1文でOK）

T The last runner asks me! ... My best memory is our music festival. Goal!
さいごの走者は先生に聞く。先生が答えてゴール（つづきはペアで1～2分×2回・相手を替えて）

つまった子への助け舟：聞き返しのことばが出ない子には、黒板の What's your best memory? を指させるだけでよい。指させたら That's a question! で成立。答えは Sports day! の1語でもよい——見ているのは、答えたあとにバトンを回せるかどうか。

話題2 先生のベスト3（第7時）

板書：No.1 our school trip / No.2 lunch time (curry day) / No.3 rainy days in our classroom

T My best three memories! Number one: our school trip. We went to Kyoto.
先生のベスト3！1位は修学旅行。京都へ行きました。

T Number two: lunch time. Curry day! It was delicious. Number three: rainy days. We played cards in our classroom. It was fun.
2位は給食の時間。カレーの日！おいしかった。3位は雨の日。教室でトランプをしました。楽しかった。
（行事でない思い出を2つ入れる＝今日の仕掛け）

T Your number one? Tell your partner. Then ask: How about you?
みんなの1位は？ペアに伝えて、How about you? と聞き返そう（1～2分×2回・相手を替えて）

S My number one is our field trip. How about you? — Me? Lunch time!
（行事でなくてよい。Lunch time! の1語も立派な1位）

つまった子への助け舟：「行事に出ていない」と止まる子には、先生の2位・3位を指して Lunch time? Rainy days? と選ばせる。指させたら Same as me! で成立。ベスト3は自分のベスト——ほかの人の1位に口を出さない。

中間指導 1回目のあとに全体で（ことばの補給）

1回目のあとに全体で：「答えたあとに、質問を回せた人？」→ 回せた聞き方を黒板に1つだけ書き足す（What's your best memory? / How about you?）。ふやすのは1つだけ。書き足した文は第8時のテストの日まで消さない——先生のことが止まって3秒だまったとき、目を上げれば見える場所にあることが大事。

対話を続けることば 黒板横に掲示しておく

はじめる	Hello! / How are you?
くり返す	Soccer? Me, too!（あいての言葉をくり返す）
ひとこと感想	Nice! / Wow! / Really? / Good!
たしかめる	Pardon? / One more time, please.
さらに質問	How about you? / Why?
おわる	Thank you. / See you!

先生へ

- ・6年のSmall Talkはペアで伝え合うのが中心。先生の話は1分で切り上げ、ペアの時間を確保する
- ・リレーの仕掛けは「答えるだけでは、そこで終わってしまう」こと。答えたら聞き返す、までがワンセットだと体で覚える。第8時のテストで先生が3秒だまる場面は、この5分の続き
- ・話題2で先生が行事でない思い出を2つ入れるのは、第7時の班のいちおして給食や休み時間が同じ土俵に立つため。転入してきた子・行事を欠席した子の口がここでひらく

